

雪山登山&雪上幕営訓練 in 御嶽山

豊中第14団 VS 隊



我々豊中第14団 VS 隊はGW 雪山登山を御嶽山にて実施しました。期間は5月3日から5日までの2泊3日、参加者はVS 隊3名、RS 隊1名、リーダー1名の計5名でした。大きな天候の崩れもなく昨年の白山雪山登山同様、高度な野外活動を実施・展開することができました。1泊目は標高2150m 地点の幕営適地にてBC1を、2日目は標高2750m 地点の三ノ池にてBC2(写真上)を設けました。BC2から山頂の剣ヶ峰(標高3067m)へはガスの晴れ間にルートファインディングを慎重に行いながらの登頂となりました。ちなみに御嶽山といえば12年前の1997年、当時シニア隊の夏季登山で訪れた思い出深い山です。



←開田口登山道の標高2150m 地点、BC1にて。シラビソ、コマツガの針葉樹林に囲まれたなだらかな地形の幕営ポイント。BC2設営の為の事前訓練を兼ねました。雪上幕営はペグを使わず、スノーアンカーをスコップで掘った穴に埋め込みます。雪上ではすぐ抜けてしまうペグと違いアンカーはしっかり利きますが、撤営時に回収が非常に困難となります。凍って掘り出すのが大変！この日、消灯時の気温は4度、起床時の気温は1度でした。BC2では皆、氷点下になることを覚悟したのでした。



↑ BC2(三ノ池)を目指す VS 隊。森林限界を越え、クラストした急斜面をスノーシューで登る。右手には乗鞍と穂高の姿が！夏山とは異なり装備が非常に重く足元も不安定。スリップすると数百 m も滑落する箇所もありましたが慎重に登りました。ちなみに下山時は急斜面をお尻で滑って降りました。楽チン！



↑ 冬毛のライチョウと御嶽山頂の剣ヶ峰



↑ 御嶽山頂剣ヶ峰にて(山頂は風が強く雪がない)



↑ BC2 での設営風景(スノーアンカーを埋め込む)



↑ 雪からお湯を沸かす(この作業が一番大変！)

BC2 設営に際し雪崩の危険性がないポイントを選定しました。前項の BC2 の写真では、幕営ポイントの上部は比較的積雪も少なく、頂上部は露岩しています。しかしこの両側の上部稜線付近には巨大な雪庇が形成されていました。消灯時の気温は0度。早朝4時の起床時は氷点下！スノーフライは凍りつき、アンカーはバリバリに凍った雪の中。撤営は思いのほか苦労しました。ともあれ事故なく全員が御嶽山登頂と雪上幕営訓練を成し遂げました。雪洞を作る時間がなかったのは残念でしたが……。来年の GW は念願の北アルプス!? 目標は高〜く。